



徳島市徳島中学校第3学年だより

自分史上最大の実力アップ大作戦を決行する夏だ！



2025年7月号

日	曜日	給食	行事予定 (SC…スクールカウンセラー)
1	火	○	
2	水	○	
3	木	○	
4	金	○	
5	土		県総体
6	日		県総体
7	月	○	
8	火	○	45分5校時日課・清掃なし 13:50放課
9	水	○	
10	木	○	6校時日課 第2回実力テスト SC ①国②数③社④理⑤英⑥総
11	金	○	⑥ 全校人権意見発表会
12	土		県総体
13	日		県総体
14	月	○	
15	火	○	
16	水	○	
17	木	○	⑤大掃除 13:45放課 SC
18	金	×	①1学期終業式②集会③学 11:00放課 部活生再登校13:00
19	土		県総体
20	日		蜂須賀墓所清掃ボランティア 県総体
21	月		海の日 県総体
22	火		夏季休業開始 三者面談
23	水		三者面談 県総体
24	木		三者面談
25	金		三者面談
26	土		
27	日		
28	月		三者面談
29	火		
30	水		
31	木		

8月8/12(火)~15(金)学校閉庁日

8/19(火) **学年登校日** 8:05登校 10:00放課予定

中学最後の学年人権意見発表会

学年の人権意見発表会は、突然の真夏日到来で、体育館での発表をやむなくWEB開催に変更して、6月18日(水)に行われました。各教室2名の代表者がさまざまな人権課題を取り上げて思いを発表してくれました。1年生の頃とは違い、自分の直面した出来事や内面と向き合って深く考えた内容が多くあり、さすが3年生だと思わせてくれました。全体の意見交換ができなかったのは残念ですが、仲間の発表を聞いて心に生じた発見や学びを生かして、より良い生き方を求めていきましょう。発表者と中央委員の皆さん、ありがとうございました。



■私も生まれつきの「あざ」があるので、Mさんの言うことがすごく分かったし、小学生の頃はそれがコンプレックスで、「あざ」を隠すようにして座っていました。あざがあるのは家族で私だけで、気持ちを理解してもらうのは難しいことだったけど、理解しようとしてくれたのはとても嬉しかったのを覚えているし、発表を聞いて思い出したので、人の痛みが分かる、理解しようとしてくれる人になりたいと思いました。「多様性」や「自分らしく」は意外と難しいことだと思うけど、自分がありのままで過ごしていくことでそれが当たり前になったらいいなと思いました。



■「人に優しくすること」「自分らしくいること」「相手を知らうとすること」は、とても難しいことだと思いました。誰もが無意識に言ってしまう一言や少しの行動で差別や偏見につながるし、捉え方の違いで傷つく人もいます。でも、相手のことを知り、お互いに理解し、尊重し合うなどして、傷つけてしまわないように自分が努力することはできると思いました。これから先、もっとたくさんの人と関わる機会が増えると思います。初めは話すのをためらうかも知れないけど、勝手な決めつけや印象ではなく、相手を尊重し知っていきこうと思える人になりたいなと思いました。

■発表を聞き、自分の生き方を見直すきっかけとなりました。周りの人に言いたくない、隠したい思いもあったと思います。しかし、自分自身としっかりと向き合い考えること、そして勇気を出して多くの人前で発表する姿が格好良かったです。私は、Tさんの「自分の一番好きな自分でいいよ」という言葉が心に残りました。自分のなりたい自分、ありのままの自分をさらけ出せるようになりたいです。形だけではない本当の多様性を作っていくことが私たちに託された課題だと思います。お互いの良さを認め合い、相手のことを知っていききたいです。

■同じ場所にはいるけれど、それぞれ経験も違うし、考えること、思うこともそれぞれ違うので、発表会を聞いて自分以外の考え方などを知ることができて良かったです。他の人の発表を聞いて、共通することは「知らない」が差別やいじめ、偏見につながってしまうことをすごく感じました。だからこそ、相手を「知ること」や「想像すること」が大切なんだと思いました。それに、「正しいこと」「正しくないこと」の区別が付けられるようになりたいです。自分と同じ人はいないから、違うところを尊重し、認められるように心がけていきたいです。

■今までの体験や思い、自分自身のことを話してくれた人もいて、とてもいい時間だったと思います。私は多くの人が言っていたように、まずは身近なところから差別をなくしていく行動や、社会を変えようとする一歩を踏み出すことをしたいです。差別をなくしたいと言っても、全てなくすことは難しいけど、中学生の私たちにもできることはあると思うので、その行動が広まって、平和で誰もが安心できる世の中になってほしいです。

夏休みはスモールゴールの設定を

先日、中部ブロック大会の全校表彰が行われました。県総体への切符を手にした部も、健闘むなしく出場を逃した部も、これを一つの区切りとして、今後は進学を見据えてシフトチェンジの段階になります。半年後の決断をどうしたいのか、そのために夏休みをどう過ごすのか、三者面談の内容も踏まえて、この夏の**具体的なスモールゴールと現実的な学習計画**を立てましょう。長い夏休みこそ、自己変革の最大のチャンスです。